

令和6年度 シラバス

教科	数学	科目	数学Ⅱ（後）	必修・ 選択	単位数	2
教科書・副教材等	改訂版 新 高校の数学Ⅱ（数研出版）					
学習の目標	数学と人間のかかわりや数学の社会的有用性についての認識を深めるとともに、事象を数理的に考察する能力を養い、活用する態度を育てる。					
評価の観点	<p>1 関心・意欲・態度 指数関数・対数関数、微分・積分の考え方に興味を持つとともに、それらを事象の考察に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。</p> <p>2 数学的な見方や考え方 事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、指数関数・対数関数、微分・積分の考えにおける数学的な見方や考え方を身に付けている。</p> <p>3 数学的な技能 指数関数・対数関数、微分・積分の考えにおいて、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。</p> <p>4 知識・理解 指数関数・対数関数、微分・積分の考えにおける基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、知識を身に付けている。</p>					
評価の方法	上記4つの観点について、授業への出席状況、授業中の態度、課題等の提出状況、発表の仕方や内容、定期考査等から総合的に評価を行う。					
	単元			主な学習内容		
前期	<p>第3章 三角関数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三角比、一般角 ・三角関数 ・三角関数の相互関係、性質 ・三角関数のグラフ ・加法定理 ・いろいろな公式、弧度法 <p>第4章 指数関数と対数関数</p> <p>第1節 指数関数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指数の拡張 ・累乗根 ・指数関数のグラフ <p>第2節 対数関数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対数 ・対数の性質 ・対数関数のグラフ ・常用対数 			<ul style="list-style-type: none"> ・一般角や弧度法の考え方を身に付け、三角関数のさまざまな性質について理解する。 ・三角関数のグラフ ・加法定理 ・指数の拡張（負の指数、0の指数、分数指数） ・累乗根と分数指数 ・指数関数のグラフ ・対数の意味 ・対数の性質 ・対数関数のグラフ ・常用対数 		
後期	<p>第5章 微分法と積分法</p> <p>第1節 微分法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・微分係数、導関数 ・接線 ・関数の増減 <p>2 関数の極大値、極小値</p> <p>3 関数の最大値、最小値</p> <p>第3節 積分法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不定積分 ・定積分 ・定積分と面積 			<ul style="list-style-type: none"> ・平均変化率 ・微分係数と極限值 ・導関数 ・接線の方程式 ・関数の増加・減少（増減表） ・関数の極大・極小 ・関数の最大・最小 ・不定積分の意味 ・定積分の意味 ・面積と定積分 		